

第2回西脇市特別職報酬等審議会 会議録要点

1 開 会 略

2 会長あいさつ 略

3 第1回会議録の確認

事務局から会議録（要点）の説明

※全委員の承認を得る。（審議会終了後、会長、副会長署名）

※後日、西脇市ホームページに掲載する。

4 協議事項

(1) 市長、副市長、教育長の給料額について

○第1回審議会に依頼していた各委員の意見集約を行う。

<市長の給料額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 9人

C 減額改定 0人

<副市長の給料額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 7人

C 減額改定 1人

内訳 県内人口5万人未満平均程度 1人

無記入 1人

<教育長の給料額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 7人

C 減額改定 2人

内訳 県内人口5万人未満平均程度 1人

類似団体平均程度 1人

(2) 議長、副議長、議員の報酬額について

○第1回審議会では依頼していた各委員の意見集約を行う。

<議長の報酬額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 8人

C 減額改定 1人

内訳 類似団体平均程度 1人

<副議長の報酬額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 7人

C 減額改定 2人

内訳 県内人口5万人未満平均程度 1人

類似団体平均程度 1人

<議員の報酬額について>

意見集約結果

A 増額改定 0人

B 現状維持 7人

C 減額改定 2人

内訳 県内人口5万人未満平均程度 2人

【審議での意見】

(市長、副市長、教育長の給料額について)

○統計データでは、市民の所得は下がっていない。

○地場産業の景況感は、織物業界は下がっているが、釣り針業界は横ばいである。

○景況感について様々な意見があるが、全体的に上向いていると思われる。

○市長は、土曜日、日曜日、祝日も行事等に出席することが多く、年間の休日は少ない現状である。

○市長の給料額については、委員全てが現状維持の意見となっている。現状維持でよいか。

<異議なし>

- 副市長の給料額を減額すると、市長の給料額とのバランスが崩れることになる。減額するには相当の根拠が必要である。
- 市長同様、副市長も年間の休日は少ない現状である。
- 副市長の給料額については、一部の方において減額という意見があるが、現状維持でよいか。

〈異議なし〉

- 教育長の報酬額を減額した場合、減額分を学校関係の予算へ配分することは可能か。
⇒減額分の用途を指定することはできないため、市の予算として別の政策に再配分されることになる。
- 市長、副市長も年間休日が少ないが、教育長についてはさらに学校行事も加わることとなる。
- 休日が少ないということだが、休日を増やして、減額するというのはどうか。
- 市民感情等を総合して、ふさわしい報酬を検討すべきである。
- 副市長と教育長はどのようにして選ばれるのか。
⇒市長が議会に提案し、議会の同意を得て選任する。
- 教育長の給料額については、一部の方において減額という意見があるが、現状維持でよいか。

〈異議なし〉

結 論

- 市長、副市長、教育長の給料額は、「現状維持」と決定する。

(議長、副議長、議員の報酬額について)

- 市民から選ばれる議員の長である議長は、西脇市民の代表である。
- 議長についても、土曜日や日曜日に公務で行事等に出席されることが多いのではないか。
⇒行事やイベントがある場合は必ず出席されている。また、公務以外の勉強会等にも参加されている。
- 議長については、市長と同じように出席され、あいさつも行われている。
- 議長の報酬額については、類似団体平均程度に減額という意見もあるが、多数の方が現状維持という意見であるので、現状維持で

よいか。

<異議なし>

- 副議長については、議長に比べると行事で顔を合わすことが少ないように感じる。
- 副議長の職務について、議長とは別に独立したような業務はあるのか。
⇒独立した業務は少ないが、議長と同様に行事等に出席し、議会会期中以外の日も執務室に詰めている。
- 議長、副議長は、どのように決まるのか。
⇒議員同士の選挙で決める。1期2年で再任が可能であるが、任期が2年に変更されてからは再任されている方はいない。
- 副議長の報酬額については、類似団体平均程度に減額という意見もあるが、多数の方が現状維持という意見であるので、現状維持でよいか。

<異議なし>

- 議員については、頑張って活動されている方もいるが、もう少し頑張ってもらいたいと思う方もいる。
- 若い方が立候補するためには、生活できる程度の報酬額でないといけないのではないか。
- 議員については、日ごろの私生活においても神経を使われているように感じる。特に理由がなければ現状維持でよいと考える。
- 議員の報酬額については、様々な意見はあるが、減額する具体的な理由がないため現状維持でよいか。

<異議なし>

結 論

- 議長、副議長、議員の報酬額は、「現状維持」と決定する。

5 検討事項

西脇市特別職の職員で非常勤のもの（消防団の報酬について）

- どの地域も消防団員の確保については苦慮している。
- 消防団員の年齢も高齢化している。

(農業委員会の報酬について)

- 農業委員の報酬月額を年間の活動日数で割り戻した場合、報酬の日額が他の委員より割高である。

6 その他

- 第3回審議会で答申案を協議する。
- 市長への答申は、日を改めて正副会長で行うことので了承をいただきたい。

<異議なし>

<次回の開催について>

- 平成30年1月17日(水) 午後7時00分から
マナビータ2階 会議室2

委員の署名 (会長)

齋藤 同彦

(副会長)

大西 義文

平成29年度 第2回西脇市特別職報酬等審議会次第

と き 平成29年12月27日（水）19時～

ところ マナビータ2階 会議室2

1 開 会

2 会長あいさつ

3 第1回会議録の確認

4 協議事項

(1) 市長、副市長、教育長の給料額について

(2) 議長、副議長、議員の報酬について

5 検討事項

西脇市特別職の職員で非常勤のもの報酬について

6 その他

次回の開催日について

7 閉 会

【委員出席者名簿】

(敬称略)

番号	氏名	選出区分	出欠	備考
1	大西義文	経営者代表	出席	副会長
2	東田万智子	経営者代表	欠席	
3	朝井崇雅	経営者代表	出席	
4	荻野博久	経営者代表	出席	
5	西村康志	労働者代表	出席	
6	浅野良一	学識経験者	出席	
7	齋藤周藏	住民代表	出席	会長
8	武部千栄	公 募	出席	
9	柏木誠美	公 募	出席	

【事務局等】

氏名	職名
藤原良規	総務部長
山口英之	総務課長
小谷真理子	総務課人事担当課長補佐
北脇太一郎	総務課人事担当主査